

資源のみち委員会報告書骨子（案）

資源のみち委員会の最終報告は、以下の骨子（案）の内容で構成するものとする。

- 1．エネルギー・環境をめぐる社会的背景
 - 1 - 1．資源・エネルギー枯渇の顕在化
 - 1 - 2．深刻化する地球温暖化

- 2．下水道の有する資源・エネルギーポテンシャル及び現状と課題
 - 2 - 1．下水道のエネルギー消費の現状
下水道施設におけるエネルギー消費量
下水道分野の省エネ対策の進捗状況

 - 2 - 2．下水道の有する資源・エネルギーポテンシャルの活用状況
下水・下水処理水の有する未利用エネルギー
下水汚泥等バイオマスの資源・エネルギー利用
施設空間を活用した自然エネルギーの導入

 - 2 - 3．下水道における温室効果ガスの排出状況
下水道施設における温室効果ガス排出量
下水道分野の地球温暖化対策の進捗状況

- 3．資源のみち実現に向けた基本的考え方

- 4．資源のみちの実現に向けた事業イメージ
 - 4 - 1．バイオマス循環型の地域づくり
 - 4 - 2．エネルギー効率のよい都市づくり
 - 4 - 3．実現化に向けての課題及び推進施策

- 5．中長期的な検討課題